

広めよう！
フェアトレード&エシカル消費



令和6年度 世田谷エシカル消費・フェアトレード 推進プロジェクト 事業報告

令和7年1月

世田谷エシカル消費・フェアトレード 推進プロジェクト

フェアトレードをはじめとした
エシカル消費を

おいしいもの巡り 310⇒659人
フェアトレード知らない約20%⇒8%
参加店舗 10店舗⇒27店舗

買っている
食べている

買ったことがある
食べたことがある

知っている

チョコレート販売
約400枚
8店舗 → 10店舗

知らない

世田谷エシカル消費・フェアトレード推進プロジェクト 令和6年度のねらい

令和4-5年度の啓発の仕組み

おいしいもの巡り、デザインコンテスト
マス（区内全小学校、全域）にイベントを通して働きかけ、
興味を持った一部の人に参加し、より深く理解・コミット



令和6年度

地域を選び、地域全域の子どもや店舗（事業者）に
出前授業やお話会を実施し、
エシカル消費に関する全体の認知と実践率を上げる。

エシカル消費とは？

具体的に・・・



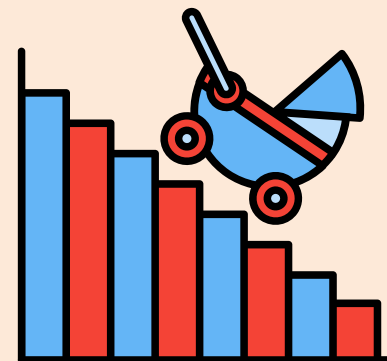
どうしてエシカル消費が必要なの？

2050年問題

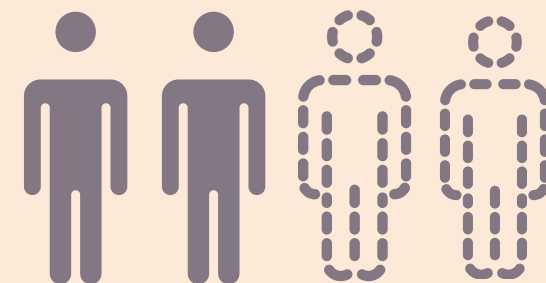
日本



65歳以上40%



出生数50万



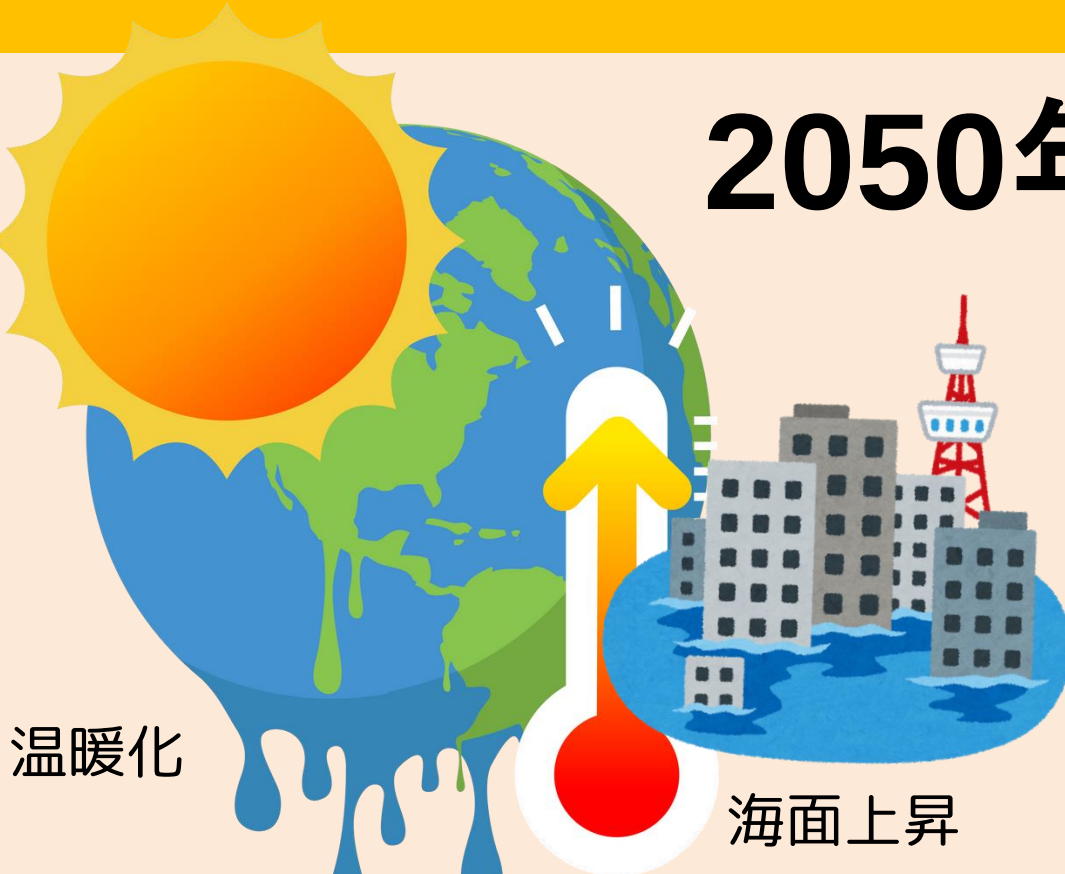
生産人口1/2



食料不足



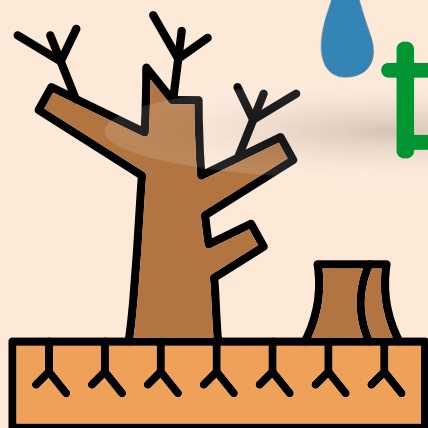
市町村人口の半減・消滅



温暖化

海面上昇

世界



砂漠化



人口爆発・格差拡大

令和6年度 プログラム内容

活動地域

三軒茶屋・祖師谷・千歳烏山

事業内容

- 1) 各地域の小学校や子ども食堂などにて
エシカル消費に関する出前授業やお話し会を実施する
11-1月実施
- 2) 消費生活課リーフレットと近隣地域のエシカルな店舗を
紹介するリーフレットを~~を~~出前授業、お話し会で配布。
- 3) 実践したことがあるエシカル消費について尋ねるアンケート調査を行い、
参加者にステッカーを贈呈する（出前授業、お話し会、世田谷産業フェスタ）
⇒エシカル消費を多く実践した人に賞品を贈呈（2月贈呈）
- 4) 各地域の商店街の会合に参加しエシカル消費の紹介をする 6-12月



各事業の期待する効果

出前授業、リーフレット配布

子どもたちへの丁寧な説明 ⇒ 保護者の理解
⇒町の中で各種のエシカルな商品が目につくようになる。

エシカル探し（アンケート）

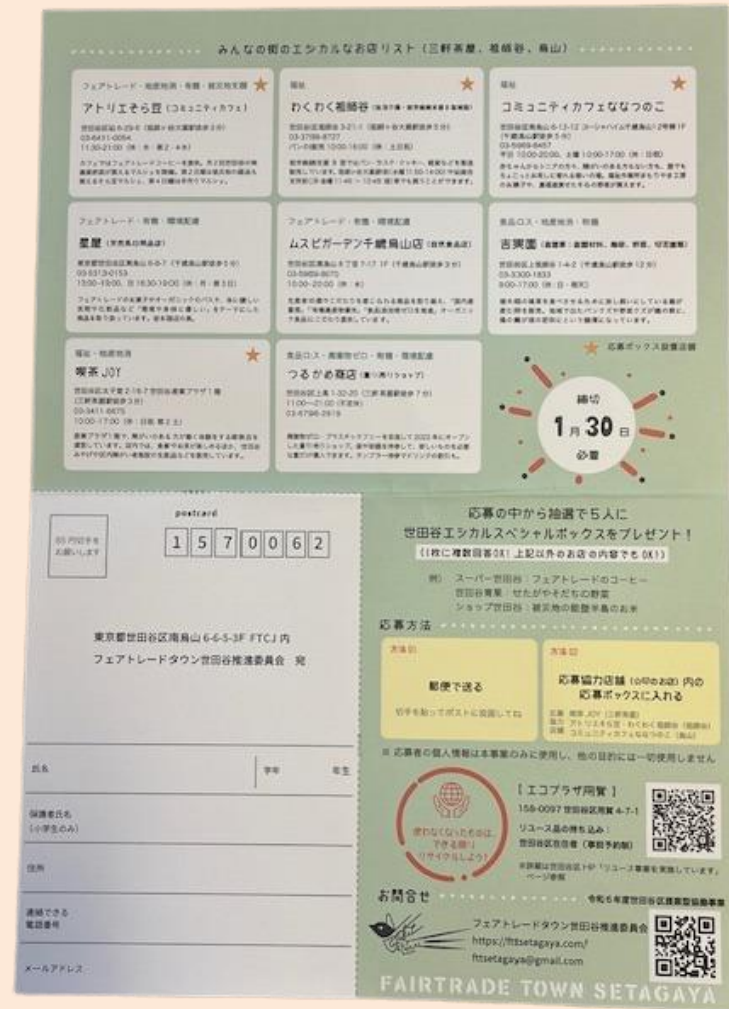
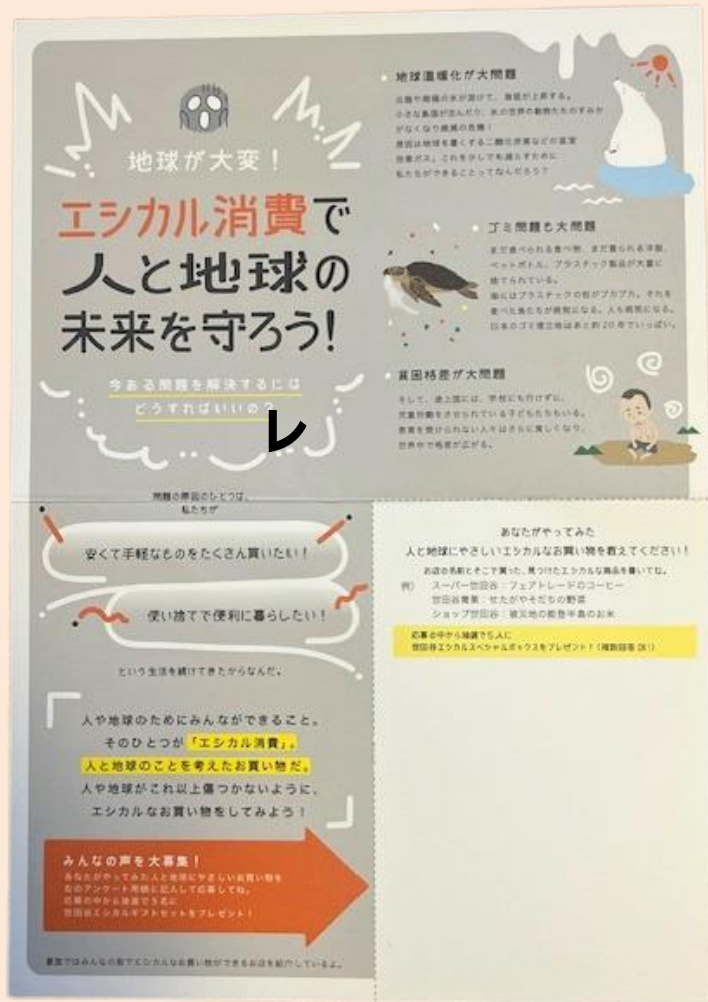
自分の消費行動を振り返り、
エシカル消費が身の回りに（ある or ない）ことに気づく。

商店街との連携

地域の発展、賑わい、安全を守る役割を担っている商店街の振興は重要。買い物を通して商店街の持続可能性に関わることは地域住民にとってのエシカル消費といえる。

+商品の生産にまつわるさまざまな問題・課題を伝え、
各店舗にできるエシカルな取り組みについて一緒に考え、実践につなげる

リーフレット・紙芝居 作成



紙芝居



みんなは
ちぎゅうの
ヒーロー！



エシカル消費のおはなし



地球を壊すのはテレビの中の怪獣だけではなく、私たち人間も壊していることと、いま地球が面している社会問題を説明。



みんながうれしい
ににこ
ショッピング



だれかがかなしい
しくしく
ショッピング



しくしく
ショッピング



ペットボトルののみのものを
たくさんのも



ペットボトルののみのものを
たくさんのも



うみをよごす
かいうプラスチックになる



→ すいとうを もちあるこう！



しくしく
ショッピング



ようふくやおもちゃを
たくさんかって すぐすすてる

ようふくやおもちゃを
たくさんかう
あれもほしい！
これもほしい！



つかわなくなると
たくさんのごみになってしまう

→ ほんとうにひつよう？
よくかんがえて かおう！
そして、だいにしよう！

エシカル消費を、「人や地球がよろこぶににこショッピング」と名付けて説明しました。

出前授業、リーフレット配布

子ども食堂 2カ所

・ 11月28日（木）

せたがやこどもバル虹

リーフレット・アンケート配布 182組

紙芝居 2回実施 計13名（子ども10名・大人3名）

・ 12月17日（火）

砧子ども食堂 そら豆

リーフレット・アンケート配布 64組

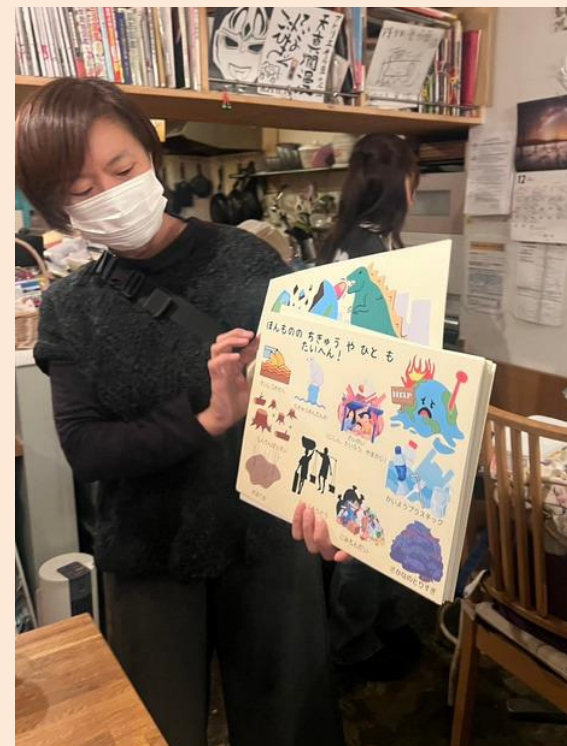
紙芝居 22名（子ども11名、大人11名）

・ 1月17日（金）

世田谷区立瀬田小学校 第5学年 138名（公開授業）

リーフレット・アンケート配布

2学期から続く連続授業の1コマとして実施



子ども食堂 お話会

事前の告知で、エシカル消費のお話を聞くために参加してくださったご家庭もありました。

子どもの年齢は3歳から小学校2年生と、低年齢が多かったため、子どもに向けては食べ物を大切にすること、ゴミを出さないことの2点、親御さん向けには全体が伝わるようにお話ししました。





世田谷区立瀬田小学校 出前授業 1月17日（金） 3・4時間目

5年生138名への合同授業。SDGsに関して地球のために自分にできることを考える2回連続授業（9月、1月）で、今日からすぐにできる行動としてエシカル消費と、世田谷のエシカルを紹介。

アンケート調査（せたがや産業フェスタ） 10月26日（日）



- ・ エシカル消費がわかる展示
- ・ 「あなたがやってみたエシカル消費」に関するアンケート（回答者にフェアトレードのカードとステッカーを贈呈）
39通回収（うち有効回答26件）
- ・ 出展者に消費生活課事業によるエシカル消費のネットワーク事業である「せたがやまごころリレー」の紹介を行った。

フェアトレードチョコ	5	学校のバザー	
フェアトレードコーヒー	3		
エシカルコーヒー	1	スーパー	
オーガニック	1	生協	
レインフォレストコーヒー	1	カルディ	
福祉作業所の日用品、ジャムやパン、クッキー	3	代田図書館（まもりやま工房）	喫茶JOY
被災地の果物（スターフルーツ、桃、梨）			
マックの寄付付きメニュー	2	マクドナルド	
マックのコーヒー	1	マクドナルド	
せたがやそだち	3		
地場野菜			
無農薬野菜			
アフリカの帽子			
タンザニアのブレスレット		ユニクロ	
廃棄前の商品、賞味期限の近い商品,を買う	2		
リサイクル商品	2	三茶大道芸（バッグ）	
リユース			
エコバッグ	2		
太陽光パネル			

これからの世田谷のエシカル・ ・ ・

＜アンケート結果より＞

- ・ 大手店舗にはエシカル商材の販売規模をさらに拡大するように働きかける
→ より多くの区民に届き、理解が促進される
- ・ 地域の事業者に対しては、環境に配慮した事業展開について紹介していく
→ エシカル商材の取り入れの他、環境や人に配慮した事業展開について伝える
→ その学びの場としての「せたがやまごころリレー」を紹介する
- ・ 福祉作業所の商品を販売している区の施設では、エシカル消費やせたがやまごころリレーに関するチラシを配置する
→ 思いやり消費を行う人にその他のエシカル消費の知識が伝わるようにする

今後の区の取り組み

- ・ 世田谷区経済発展ビジョンでの事業者へのエシカル消費の啓発
- ・ せたがやまごころリレーによるエシカル消費賛同者のネットワーク作り

今後の予定 ・ ・ ・

2 月中

アンケート応募者から抽選で 5 名に
世田谷エシカルギフトセット贈呈

- ・ オーガニック商品
- ・ フェアトレード
- ・ 障害者福祉作業所 製品

などを予定

世田谷区もフェアトレードタウンに

